中期経営計画

シーズプラス

Cs+ for Tomorrow 2021

持続可能な社会への課題が、世界のさまざまな場面で議論されています。 今回の中期経営計画では、人と地球の持続的な発展に

貢献し続けていく旭化成グループの姿勢を、

「Care for People, Care for Earth(人と地球の未来を想う)」と表現しました。 旭化成の特徴である「多様性」「変革力」を活かしながら持続可能な社会への貢献と、 持続的な企業価値の向上を図っていきます。

+ 中期経営計画の方向性

Cs for Tomorrow 2018 (2016-2018)

多様な"C"(Compliance, Communication, Challenge, Connect)によって、 飛躍の基盤をつくる

Cs+ for Tomorrow 2021 (2019-2021)

多様な"C"による基盤づくりを継続しつつ、 新たな"C"(Care for People, Care for Earth)を加え、 持続可能な社会への貢献と、持続的な企業価値の向上を図る ⇒旭化成が目指すサステナビリティ

→ 旭化成が目指すサステナビリティ

SDGsに象徴される「持続可能な社会への貢献」と、 「持続的な企業価値の向上」との好循環が、 旭化成が目指すサステナビリティです。

 持続可能な社会への貢献

 世の中の課題へのSolution提供

 基業開発 Innovation
 社内外での Connect/対話
 高い収益性 +ステークホルダー への適元

 持続的な企業価値向上

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

+ 旭化成が目指す事業展開

創業者 野口 遵の志である「大衆文化の向上」を継承し、 創業以来、社会のニーズに応えながら ダイナミックにポートフォリオを転換してきました。 強みである多様性と変革力で、「持続可能な社会」の実現に 寄与する事業を展開していきます。 持続可能な社会への貢献 世の中の課題へのSolution提供

多様性&変革

力

社会のニーズを捉え、 ダイナミックにポートフォリオ転換し、 より良い生活を支える事業を展開

〈社会ニーズ〉 新興国での生活向上 グローバル化の加速

豊かで便利・快適な生活 建材・住宅 ヘルスケア 電子部品・電子材料

〈社会ニーズ〉 物資豊富な生活 **石油化学・合成繊維**

〈社会ニーズ〉

◆ 化学肥料·再生繊維·火薬

1920年代 1950年代 1970年代 2000年代

+ Cs+ for Tomorrow 2021 全体像

世の中の課題へのソリューションを提供していく5つの価値提供注力分野を設定しました。 これらの分野を中心に、収益性の高い付加価値型事業の集合体を追求することで、 持続的な企業価値の向上を図りながら、持続可能な社会へ貢献していきます。



+ Cs+ for Tomorrow 2021 計数目標

グローバルGDP成長率を上回る「持続的な利益成長」を継続させ、2021年度に営業利益2,400億円、営業利益率10%の達成を計画しています。長期展望としては、2025年度に営業利益3,000億円以上、営業利益率10%以上を目標としています。 投資計画は、持続的な利益成長のために積極投資のスタンスは継続し、3年間累積約8,000億円の投資を見込んでいます。



★ Cs+ for Tomorrow 2021 成長戦略

事業領域

マテリアル

住宅

ヘルスケア

基本戦略

価値提供注力分野への経営資源の柔軟なシフト

バリューチェーン・ マネジメントの 強化·拡張

グローバル・ ヘルスケア・カンパニー への進化のさらなる加速

注力する 価値提供分野

Environment & Energy

多様な技術 (CO2ケミストリー ~半導体等)で、 環境との共生に貢献

Mobility

安全·快適·環境技術 により、 これからのモビリティ 社会に貢献

Life **Material**

特長ある製品と 技術力で、健康で快適な 日々の生活に貢献

Home & Living

都市で培ったノウハウを 活かし、 良質な社会ストックと 豊かなくらしに貢献

Health Care

高齢化が進む社会の 一ズを見極め、 医薬品と医療機器で 健康長寿社会に貢献



新たな視点と価値・事業例

Care for

Earth

●安全・安心

- エアバッグ基材
- アルコールセンサ
- 非接触脈波センシング

快適空間

- •「ラムース」 (マイクロファイバースエード) • 低VOC素材
- 空調用COッセンサ

●快適・利便

- 紙おむつ素材
- 5G関連(ガラスクロス等)
- 再生セルロース繊維

-健康

- 医薬品·食品添加剤
- 殺菌用深紫外LED

●安全・安心

- 60年ロングライフ住宅
- 災害に強く、家族を守る家
- 資産価値の長期維持

●快滴・健康

- 温度環境の良い住まい
- ・多様な住まい方

●治療

- 急性疾患
- (救命救急、循環器) 「リコモジュリン」、「サー モガード」、アフェレシス、 除細動器、「LifeVest」、 心筋梗塞, 脳梗塞
- •慢性疾患(整形、透析) 「テリボン」、「リクラスト」 「ケブザラ」、透析、自己 免疫疾患,疼痛

●安全・安心

• 安全なバイオ医薬品 の提供 「プラノバ」(ウイルス除 去フィルター) バイオプロセス機器

クリーンエネルギー

- 電池セパレータ • アルカリ水電解 水素製造システム (グリーン水素)
- ●省エネルギー・環境改善
- CO2センサ • 水処理用る過モジュール イオン交換膜

●低炭素社会

- ・次世代CO2ケミストリー
- 新規CO₂分離・ 回収システム

●省燃費

- タイヤ用S-SBR
- 軽量化素材
- 鉛蓄電池用セパレータ

EV/HEV

- LIB用セパレータ
- LIB用関連素材

●フードロス削減・ 低環境負荷

- •「サランラップ」
- •「ジップロック」
- 水現像 板状感光性樹脂

●環境

- ZEH/太陽光発電システ ム等
- 高性能断熱材

※緑字は研究開発段階

特に関連する SDGs















→ Cs+ for Tomorrow 2021 アクション計画

●事業ポートフォリオ転換

「高い収益貢献」「高い市場成長率」「価値提供注力分野」「持続可能な社 会との親和」の4つの判断軸に基づく経営資源配分を行います(右図)。

事業の拡大と高度化

グローバルオペレーションの強化、新技術・新事業創出の加速、デジタル トランスフォーメーションの推進により、成長戦略を遂行します。多様な コア技術と幅広い市場との接点を活かしたマーケティング機能、社内外 での「Connect」によって、新たな価値の創造を図ります。

- ●人財、環境安全・労働安全、品質、リスク管理、コンプライアンス徹底など の事業基盤についても、さらに強化していきます。
- ●「多様性」「変革力」を発揮できるためのガバナンス体制の進化を継続して いきます。

高い収益貢献 (ROS, ROIC etc.)

市場成長率

価値提供 注力分野

持続可能な社会 との親和

→ 旭化成グループ理念

グループ理念

私たち旭化成グループは、

世界の人びとの"いのち"と"くらし"に貢献します。

グループビジョン

「健康で快適な生活」と「環境との共生」の実現を 通して、社会に新たな価値を提供していきます。

グループバリュー

「誠実」:誰に対しても誠実であること。

「挑戦」: 果敢に挑戦し、自らも変化し続けること。

「創造」: 結束と融合を通じて、新たな価値を創造すること。

グループスローガン

Creating for Tomorrow

昨日まで世界になかったものを。

私たち旭化成グループの使命。それは、いつの時代でも世界の人びとが "いのち"を育み、より豊かな"くらし"を実現できるよう、最善を尽くすこと。 創業以来変わらぬ人類貢献への想いを胸に、次の時代へ大胆に応えていくために一。 私たちは、"昨日まで世界になかったものを"創造し続けます。

Asahi KASEI